

行財政改革大綱第5次実施計画(H23~H25)の 達成状況をお知らせします

1 行政改革計画

行政改革計画は、次の3つの基本目標により構成されています。

- ①さわやかで開かれた市政の推進(12項目)
- ②市民にわかりやすく簡素で効率的な行政運営(15項目)
- ③積極的に創意工夫あふれる職員の育成(5項目)

計画達成に向けて全32の個別項目に取り組んだ結果、おおむね達成は29項目(91%)、未達成は3項目(9%)となりました。未達成項目のうち、多少の遅れはあるが、今後達成見込みのものは「自治基本条例の制定」「認定こども園等の設立検討調査」の2項目、計画達成に向けて取り組んだが、達成できなかったものは「行政評価システムの充実」の1項目であり、3項目とも次期の第6次実施計画における継続取組項目としました。

※取組項目ごとの成果については、市ホームページで公開しています。

2 財政健全化計画

(1) 債務負担行為残高縮減

茂原市土地開発公社に係る債務負担行為については、平成24年度に三セク債の活用により、市債へと振り替わりました(三セク借入額：13,089,400千円)。これにより、30年にわたる償還となりますが、義務的経費として計画的返済が確定するとともに、利子支払額の一部が特別交付税措置されるなど、単年度当たりの財政負担が軽減されました。

(2) 健全化取組による財政効果額

(単位：千円)

		H23	H24	H25	計
① 歳入の確保	計画	103,000	104,298	104,298	311,596
	決算	86,068	128,627	204,135	418,830
② 総人件費の抑制	計画	165,316	180,755	186,940	533,011
	決算	180,143	261,309	289,736	731,188
③ 物件費の削減	計画	811	811	811	2,433
	決算	837	1,020	927	2,784
④ 一部事務組合負担金の抑制	計画	49,472	56,483	56,348	162,303
	決算	49,287	61,255	53,417	163,959
① + ② + ③ + ④	計画	318,599	342,347	348,397	1,009,343
	決算	316,335	452,211	548,215	1,316,761

3 財政調整基金への積み立て

三セク債の活用による市債への振り替えにより、単年度当たりの財政負担が軽減されたことや、全庁を挙げて行財政改革に取り組んだ結果、基金への積み立てを実施しました。

財政調整基金の平成25年度末残高は26億8千9百万円となり、平成22年度末残高の3億7千6百万円に比べ、23億1千3百万円の増となりました。

★ 計画以外の各課の取り組み

計画に記載の取組以外にも、各課で積極的に行財政改革に取り組みました。

- ・防犯灯のLED化(財政効果：2,698千円)
- ・市民課の広告入り番号案内表示機設置(財政効果：549千円)
- ・給食調理の委託の拡大(財政効果：3,514千円)
- ・市税のコンビニ納付
- ・人事給与システムの自己処理方式への移行 など

※**行革の取り組みにより生み出された効果額は、様々な新規事業の財源に充てられています。**

- ・子ども医療費助成事業(事業費：2,061千円)
- ・高齢者肺炎球菌予防接種助成事業(事業費：9,081千円)
- ・新治小学校講師配置事業(事業費：3,035千円)
- ・風しんワクチン予防接種助成事業(事業費：1,615千円)

など

お問い合わせは、
行財政改革推進課(4階)
☎(20)1702、FAX(20)1602へ。